

令和5年度

奈良県立国際中学校入学者選抜検査問題

## 適性検査Ⅰ

### 注 意

- 1 指示があるまで開いてはいけません。
- 2 解答用紙は2枚あります。それぞれに、受検番号を忘れないように書きなさい。
- 3 解答用紙の※印のところには、何も書いてはいけません。
- 4 答えは必ず解答用紙に書きなさい。

この部分については  
著作権により公表できません

この部分については  
著作権により公表できません

(山野弘樹「独学の思考法 地頭を鍛える「考える技術」による」)  
(注) ショーペンハウアーは十九世紀にかつやくしたドイツの学者

隷属は他の支配を受けて、言いなりになること  
洞察力は物事を見ぬく力 吟味は検討 頼みないは気にしない

- (一)  ①の漢字の読みを平仮名で書き、 ②、 ③の片仮名を漢字で書きなさい。
- (二)  線Aが直接かかる部分はどれですか。次のア～エから一つ選び、その記号を書きなさい。  
ア 「正義とは何か？」ということ イ 考えるのも  
ウ 難しいと エ 思います
- (三) 次のア～ウについて、この文章で筆者が述べている内容として正しいものには○、正しくないものには×を、それぞれ書きなさい。  
ア 本を読むことは必要ないという意見もあるが、読書量を増やすことで思考力を身につけることができる。  
イ 他人の文字をなぞらずに自分自身で文字を書くということは、知識に思考が支配されている状態を示している。  
ウ 「考える力」を身につけるためには、「問い」を持ちながら読書をするのが有効である。
- (四)  線Bについて、次の条件①～③に従って書きなさい。
- 条件① 二段落構成で書くこと。
- 条件② 第一段落では、「自分の足で走る」ことがなぜ重要なのかあなたの考えを書き、第二段落では、「自分の足で走る」ためにあなたはどのような生活を送りたいかを書くこと。
- 条件③ 原こう用紙の使い方に従って、二百字以上三百字以内で書くこと。

2

ひかるさんとみらいさんの会話文を読んで、各問いに答えなさい。

ひかる：社会で起こっていることに目を向けて、色々な人といっしょに取り組むことができる人のことをグローバル人材と呼ぶらしいよ。  
 みらい：ノーベル賞を受賞した山中伸弥さんや、国際連合でかつやくした緒方貞子さんもグローバル人材と言えるね。A 歴史上の人物にもそのような人たちはいたのかな。  
 ひかる：今も昔も、世界にはグローバルな視点で物事を考える人たちがたくさんいると思うよ。そして、その人たちが協力して、世界の国々がつながり、課題の解決に取り組んできたのではないかな。B 現在の日本と世界の国々とのつながりについて、もっと調べてみようかな。  
 みらい：わたしはC 昔の日本と世界の国々とのつながりについて、興味をもったよ。

(1) みらいさんは、下線部Aについて調べ、2人の人物の業績をまとめました。(①)、(②)に当てはまる人物の組み合わせとして正しいものを下のア～エから1つ選び、その記号を書きなさい。

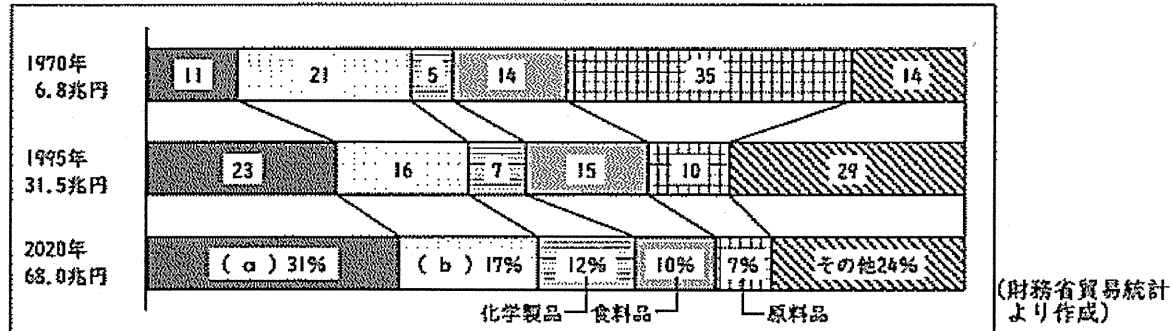
(①)の業績  
 アメリカでの研究の後、アフリカなどで黄熱病という伝染病の研究に取り組んだが、自分自身が黄熱病にかかりなくなった。

(②)の業績  
 7才のときに、アメリカに渡り、10年以上アメリカで教育を受け、帰国後、学校をつくるなど、女子の教育に力をつくした。

- ア ① 北里柴三郎 ② 津田梅子      イ ① 北里柴三郎 ② 与謝野晶子  
 ウ ① 野口英世 ② 津田梅子      エ ① 野口英世 ② 与謝野晶子

(2) ひかるさんは、下線部Bについて調べ、資料Iを見つけました。(a)、(b)に当てはまる言葉の組み合わせとして正しいものを下のア～カから1つ選び、その記号を書きなさい。

資料I 日本の主な輸入品の内訳とその割合の変化



- ア a 機械類      b せんい品      イ a 機械類      b 原油など燃料  
 ウ a せんい品      b 機械類      エ a せんい品      b 原油など燃料  
 オ a 原油など燃料      b 機械類      カ a 原油など燃料      b せんい品

(3) ひかるさんは、さらに、貿易を行う際の輸送手段について調べました。日本が自動車を輸出する際に主に用いられる輸送手段は、アとイのどちらですか。アとイのどちらかの記号と、その輸送手段が用いられる理由を書きなさい。

貨物専用機の  
 写真  
 ア

自動車運搬船の  
 写真  
 イ

(4) みらいさんは、下線部Cについて、興味をもった出来事を次のようにまとめました。( )内に当てはまる言葉を書きなさい。

<世界と対等な関係を築くきっかけとなった出来事>

ノルマントン号事件の風刺画

ノルマントン号事件

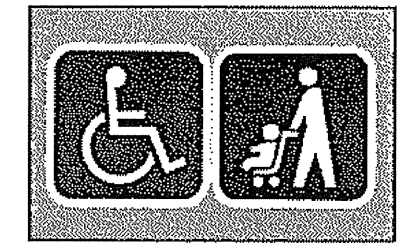
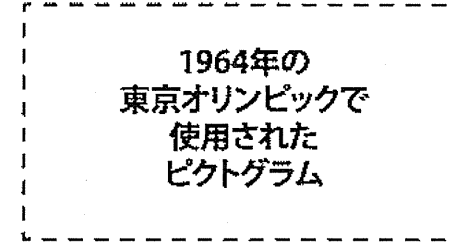
江戸時代の終わりに江戸幕府が欧米諸国と条約を結んだが、その内容は不平等なものであった。

日本にとって不当な判決であったが、条約で( )を認めていたためにくつがえすことができなかった。このことをきっかけに、国内では条約改正を求める声が高まった。

(5) みらいさんは、さらに、第二次世界大戦後に日本が国際社会に復帰し、オリンピック・パラリンピックをアジアで初めて開催したことについて調べました。この大会では、資料IIのように競技種目等を絵で表現するピクトグラムが使用されました。みらいさんは、電車内でも資料IIIを見つけ、さまざまな場所でピクトグラムが使用されていることに気づきました。これらを使用することの良い点について書きなさい。

資料II 1964年の東京オリンピックで使用されたピクトグラムの一部

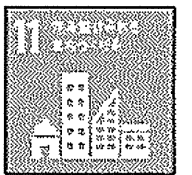
資料III 電車内で見つけたピクトグラム



ひかる：現在、世界の国々は協力して地球規模の課題の解決に取り組んでいるんだね。  
 みらい：それらの解決に向けたSDGsという目標があることを学んだよね。  
 ひかる：わたしも、もっと日本や世界の国々のことについて関心を高め、学び続けたいな。

(6) ひかるさんとみらいさんは、下線部Dについて、17の目標の中から「住み続けられるまちづくりを」をテーマとして話し合い、次のようにまとめました。~~~~~について、あなたならどのように考えますか。下の条件に従って書きなさい。

これまでに、わたしたちは自分たちが住んでいる地域やその他のさまざまな地域における人々の生活について学んできました。これからは、学んだことを生かして、自分たち自身で考えたり、行動したりしなければいけないことに気づきました。人口が増えている地域や減っている地域がそれぞれもつ課題とは何か、どのようなまちであればわたしたちが快適に暮らせるかなどについて、もう一度考えてみようと思います。



- (条件) ・解答らんIには、人口が増えている地域または減っている地域がもつ課題について、どちらかの地域の課題を20字以上40字以内で書きなさい。なお、解答らんIの( )には「増えている」または「減っている」を書きなさい。  
 ・解答らんIIには、解答らんIに書いた課題を解決する方法と、あなたがそのように考えた理由について、80字以上100字以内で書きなさい。